

調査票 ID :

回答所要時間 : 約 10 分

三田市 市民意識調査 (案)

日頃は、市政の各般にわたりご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

三田市では現在、第5次三田市総合計画（令和4年～令和13年）に基づくまちづくりを進めており、令和9年度からは総合計画後期基本計画（令和9年～令和13年）として**最も大切にしている目標に『市民の皆さまの幸せ実感度向上』を掲げて中間見直し**を行います。

本調査では、中間見直しにあたり、皆さまが日々の生活でどのようなことに『幸せ』を感じているか、また『幸せ』を感じるために何を大切にしているかなどを把握し、三田市でより幸せに暮らすためには何が必要か考えるために実施しますので、皆さまの率直なお声をお聞かせいただきますようお願い申し上げます。

※本調査は三田市内にお住まいの18歳以上の方の中から無作為に3,000人を抽出し、調査票をお送りしています。回答内容により個人が特定されることはございません。

令和8年5月 三田市長 田村克也



(※) 三田市総合計画とは

三田市に「住んでよかった」「住み続けたい」と思える取り組みを行うための計画で、令和4年度から第5次三田市総合計画がスタートしています。

▼概要版はこちら



【まちづくりの基本目標】 「ひと」 × 「まち」 × 「さと」 が織りなす未来都市 三田

— 市民意識調査に回答するとどうなるの？ —

①市民意識調査票を記入



市政への
皆さまの思いを回答として
市に伝えることができます！

②市は結果を分析し、まちづくりを計画



皆さまの回答をもとに
市の「これから」を考えます！

③「住みたい」「住み続けたい」と
思えるまちへ



皆さまのご協力で
よりよい三田市に！

この機会にぜひ回答のご協力をお願いします！

— 回 答 方 法 —

【インターネットの場合】回答の期限：5月31日（日）まで回答可能

手順1



▼下記コードを読み取り



▼インターネットで検索

三田市 令和8年度 市民意識調査



検索

手順2

調査票 ID を入力し、
専用フォームへ

※令和8年5月31日（日）までアクセス可能

手順3

回答し、送信

※個人が特定されることはありません。

調査票 ID

(すべて半角です。)

【郵送の場合】回答の期限：5月28日（木）までにポスト投函（※切手不要）

手順1



調査票に記入

手順2

返信用封筒（茶）
に入れ

手順3

ポストに投函

※ご持参の場合は、
令和8年5月29日（金）16時30分まで

「市政参加市民名簿への登録」（別紙）のご案内を同封していますので、あわせてご覧ください。

調査結果の概要は、調査報告書が完成次第、市のホームページなどを通じて報告いたします。

◎ご質問などがございましたら、下記までお問い合わせください。

三田市 総合政策部 政策課

電 話 (079) 559-5038 (直通)

ファクス (079) 563-1366

1. ご自身のことについて

問1 あなたがお住まいの地区を選んでください。(○は1つ)

- | | | | | |
|--------|--------|--------|-------------|---------------|
| 1 三田地区 | 3 広野地区 | 5 高平地区 | 7 本庄地区 | 9 ウッディタウン地区 |
| 2 三輪地区 | 4 小野地区 | 6 藍地区 | 8 フラワータウン地区 | 10 カルチャータウン地区 |

問2 令和8年5月1日現在のあなたの年齢を選んでください。(○は1つ)

- | | | | |
|--------|--------|--------|---------|
| 1 10歳代 | 3 30歳代 | 5 50歳代 | 7 70歳代 |
| 2 20歳代 | 4 40歳代 | 6 60歳代 | 8 80歳以上 |

問3 あなたの世帯構成を選んでください。(○は1つ)

- | | | |
|-----------------|----------------|----------|
| 1 単身世帯 | 3 核家族世帯(親と子) | 5 その他の世帯 |
| 2 夫婦・パートナーのみの世帯 | 4 三世帯世帯(親と子と孫) | () |

問4 あなたのご家族に次の方はいらっしゃいますか。該当するものを選んでください。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------|------------------------|
| 1 小学校入学前の乳幼児 | 6 社会人、パート・アルバイト等 |
| 2 小学生 | 7 65歳以上の方 |
| 3 中学生 | 8 介護が必要な方 |
| 4 高校・高専生 | 9 無職 |
| 5 大学・専門学校生など | 10 「1」～「9」に当てはまる家族はいない |

問5 あなたの職業を選んでください。(主なもの1つに○)

- | | | |
|--------------|---------------|--------|
| 1 自営業(農業を含む) | 3 非正規社員・非正規職員 | 5 家事専業 |
| 2 正社員・正職員 | (パート・アルバイト等) | 6 無職 |
| 4 学生 | 7 その他() | |

【問5で「1 自営業(農業を含む)」、「2 正社員・正職員」、「3 非正規社員・非正規職員」、「4 学生」を選択した方にお聞きます。】

問6 通勤・通学先や事業を営んでいる場所を選んでください。(○は1つ)

- | | | |
|--------|--------------|--------|
| 1 三田市内 | 2 三田市以外の兵庫県内 | 3 兵庫県外 |
|--------|--------------|--------|



次ページからは、後期計画で最も大切な目標とする『幸せの実感度』についての設問です。

2. 幸せの実感度について

問7 あなたは現在幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。あてはまる数字（点数）を1つ選び、○をつけてください。

とても不幸 ←————→ とても幸せ

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

問8 現在のあなたご自身の気持ちについてお答えください。

次の各項目について、あなたはどの程度満足していますか。最も近いものをそれぞれ1つずつ選び、番号に○をつけてください。※回答が難しい場合は、「0:該当しない」に○をつけてください。

	満足している	どちらかといえば満足している	どちらともいえない	どちらかといえば不満である	不満である	該当しない
1 身体の健康状態	5	4	3	2	1	0
2 精神的なゆとり	5	4	3	2	1	0
3 家族・親族・恋人・パートナー関係	5	4	3	2	1	0
4 友人・知人・職場や学校での人間関係	5	4	3	2	1	0
5 地域コミュニティや近所との関係	5	4	3	2	1	0
6 自分らしくいられる場所 (場所の有無、どれくらい自分らしくいられるか)	5	4	3	2	1	0
7 家計(収入)の状況	5	4	3	2	1	0
8 就労状況(仕事の有無・安定)	5	4	3	2	1	0
9 仕事のやりがい	5	4	3	2	1	0
10 住環境	5	4	3	2	1	0
11 地域の安全	5	4	3	2	1	0
12 学べる・成長できる環境	5	4	3	2	1	0
13 自分が友人や家族や仲間や社会にとって大切な存在だと感じられる	5	4	3	2	1	0
14 市などの行政サービス	5	4	3	2	1	0

問 9 現在のあなたが「幸せ」かどうかを判断する際に重視した項目はなんですか。
次の項目から、特に重視したものを3つまで選び、番号に○をつけてください。

- | | |
|--|-----------------------------------|
| 1 身体の状態 | 9 仕事のやりがい |
| 2 精神的なゆとり | 10 住環境 |
| 3 家族・親族・恋人・パートナー関係 | 11 地域の安全 |
| 4 友人・知人・職場や学校での人間関係 | 12 学べる・成長できる環境 |
| 5 地域コミュニティや近所との関係 | 13 自分が友人や家族や仲間や社会にとって大切な存在だと感じられる |
| 6 自分らしくいられる場所
(場所の有無、どれくらい自分らしくいられるか) | 14 市などの行政サービス |
| 7 家計(収入)の状況 | 15 その他 |
| 8 就労状況(仕事の有無・安定) | (具体的に:) |

問 10 問7で、「0点」から「5点」を選んだ方におたずねします。
あなたがより幸せになるために妨げとなっているものは何ですか。自由にご記入ください。

問 11 問7で選んだ点数を向上させるために、次の項目のうちどの項目が大切だと思いますか。
特に大切だと思うものを3つまで選び、番号に○をつけてください。
(問7で10点を選択した方は、10点を維持するために大切だと思う項目を3つまで選び、番号に○をつけてください。)

- | | |
|--|-----------------------------------|
| 1 身体の状態 | 9 仕事のやりがい |
| 2 精神的なゆとり | 10 住環境 |
| 3 家族・親族・恋人・パートナー関係 | 11 地域の安全 |
| 4 友人・知人・職場や学校での人間関係 | 12 学べる・成長できる環境 |
| 5 地域コミュニティや近所との関係 | 13 自分が友人や家族や仲間や社会にとって大切な存在だと感じられる |
| 6 自分らしくいられる場所
(場所の有無、どれくらい自分らしくいられるか) | 14 市などの行政サービス |
| 7 家計(収入)の状況 | 15 その他 |
| 8 就労状況(仕事の有無・安定) | (具体的に:) |

問 12 「幸せ」の実感度に影響すると考えられる行政サービスがあればご記入ください。また実際に幸せ実感度の向上に寄与したサービスがあればご記入してください。

問 13 あなたにとって「幸せ実感度点数が10点である状態」はどのような状態ですか。
(※問7で10点を選択した方は、ご自身の今の状態を参考にご記入してください。)

問 20 あなたは、これからも三田市に住み続けたいと思いますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------------------|---------------------|
| 1 今後も住み続けたい | 4 一度転出しても三田市に戻ってきたい |
| 2 現在の住まいは移りたいが、三田市内に住みたい | 5 今のところ、わからない |
| 3 市外に移りたい | |

【問 20 で「2 現在の住まいは移りたいが、三田市内に住みたい」、「3 市外に移りたい」を選択した方にお聞きします。】

問 21 転出あるいは転居したい理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| 1 仕事や働く場所が少ない | 7 都会(まち)としての楽しさや魅力がない |
| 2 子育てやこどもの教育に不安がある | 8 道路や上下水道、公園などの整備が十分でない |
| 3 地域の行事や近所づきあいになじめない | 9 生まれ育ったところではなく、愛着がない |
| 4 通勤・通学に時間がかかる | 10 狭い、古いなど住宅に不満がある |
| 5 買い物などの日常生活が不便 | 11 その他 |
| 6 医療機関や福祉施設が充実していない | () |

問 22 あなたが思う『住みたいまち』に該当する項目に3つまで○をつけてください。また、選んだ項目を重視する度合いを10点満点で記入してください。

		選択	配点 10点満点
例	交通の便が良い(電車やバスなどの公共交通機関が充実)	○	5
	自然環境が豊か、公園や緑地、里山が近い	○	3
	地域の伝統文化・祭りが盛んである	○	2
1	交通の便が良い(電車やバスなどの公共交通機関が充実)		
2	買い物施設が便利(スーパーマーケット、商店街、ショッピングモール)、日常的に楽しめるカフェやレストランが多い		
3	自然環境が豊か、公園や緑地、里山が近い		
4	多様な働き方(テレワーク、サテライトオフィス、男性育休等)の支援が充実している		
5	起業や新規就農の支援制度が充実している		
6	市内で取れた新鮮な農産物が手に入る		
7	家族・友達・知人が近くに住んでいる		
8	地域コミュニティが活発である、または、地域に助け合える土壌がある		
9	防災対策、防犯対策が整っており、治安が良い		
10	生涯学習や趣味の活動ができる場所がある		
11	地域の伝統文化・祭りが盛んである		
12	安心して出産できる場所がある、または、近くにある		
13	就学前保教育(保育園・幼稚園等)、学校教育(小中学校・高校・専門学校・大学等)が充実している		
14	地域の子育て支援が充実している(子育て支援センター、相談窓口等)		

問 36 第 5 次総合計画で定める次の施策のうち、三田市がこれまで進めてきたまちづくりの各分野に関する「満足度」と、これからのまちづくりを進めていくうえでの「重要度」について、それぞれ 5 段階であなたの考えに最も近い番号を 1 つずつ選んで○をつけてください。

施策の名称		現在の満足度					今後の重要度				
		満足←		→不満			重要←		→重要でない		
		5	4	③	2	1	5	④	3	2	1
1	人権・共生のまちづくり あらゆる差別をはじめとする人権侵害が解消し、すべての人の人権が尊重され、一人ひとりの多様性を認め合っていますか。 例：人権問題、男女共同参画、多様な性、多文化共生 など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2	地域で支えるまちづくり 地域で多様な住民が参加し、自分たちの手で住みたい・住み続けたいと思えるような地域づくりが進んでいますか。 例：近隣の助け合い、区・自治会活動 など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3	健康づくり 健康的な生活を送り、心豊かに生活できる環境が整っていますか。 例：健康寿命の延伸、定期健診（検診）の充実、感染症の予防など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
4	乳幼児期の育ち 子育てをしやすく、こどもが健やかに育つ環境が整っていますか。 例：保育サービスの充足・充実、幼児期の教育・保育の推進 など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
5	地域ぐるみの子育て こどもが安心して過ごせる環境が整い、こどもたちが地域に愛着をもって成長できていますか。 例：地域におけるこどもの居場所づくり（放課後児童クラブ、放課後こども教室）、こうみん未来塾*の充実など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
6	学校教育の充実 児童・生徒の個性を尊重し、能力をのばす学校教育が行われていますか。 例：確かな学力・豊かな心・健やかな体の育成、よりよい学びの環境づくりなど	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
7	若者が集うまち 若い世代（高校生～30歳代）がやりたいことにチャレンジでき、自己実現や活躍できる土壌・環境がありますか。 例：若い世代に魅力ある「若者が集うまち」（若い世代の地域活動、起業・新規就農支援、ワークライフデザイン支援）など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
8	いつまでも学び、活躍できるまちづくり すべての市民が、生涯を通じて、学ぶ楽しさを感じたり、スポーツや運動を行ったりと、心身ともに健康に暮らせる環境ですか。 例：生涯学習施設（図書館、市民センター等）、生涯スポーツ支援 など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
9	地域医療の安心 地域で安心して必要な医療を受けることができますか。 例：かかりつけ医、休日診療・救急医療 など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
10	生活の安全安心・非常時への備え 犯罪や交通事故が少ない、安全で安心な環境が整っていますか。災害への備えが整っていますか。 例：防災、防犯、交通安全、消費者被害の防止 など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
11	子ども・子育ての安心 安心して出産・子育てができ、こどもたちが夢と希望をもって、いきいきと成長できると感じられますか。 例：妊娠・出産から就学前までの切れ目のない支援、児童虐待防止、こどもの貧困対策 など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
12	高齢者の安心 必要な介護保険等公的サービスを利用しながら、高齢者とその家族が住み慣れた地域で安心して生活できていますか。 例：介護予防、三田安心ケアシステムの推進*、介護サービスの充実など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
13	障害のある人の安心 障害のある人もない人も、互いに尊重しあい、自分らしく安心して生活を送ることができる環境が整っていますか。 例：障害のある人がチャレンジし活躍できる社会づくり など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

施策の名称		現在の満足度					今後の重要度				
		満足←		③		→不満	重要←		④		→重要でない
14	心つながる暮らしの安心 すべての人が社会的に孤立することなく過ごすことができますか。 例: 孤独・孤立対策の推進、生活困窮対策 など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
15	商工業の振興 市内の商業や工業が活発に行われ、地域経済が活性化していますか。 例: 産業拠点の整備促進、産業人材確保 など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
16	農業の振興 三田市の農畜産物の生産や流通が盛んですか。 例: 農業の担い手の確保、農畜産物のブランド力強化 など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
17	観光・交流・文化の振興 地域資源を活かした「観光・文化」により地域が盛り上がり、市民・来訪者が観光や体験等を楽しむことができますか。 例: 観光・文化、地域資源の保存継承、観光情報の発信 など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
18	まちの再生 地域の特性を活かした、快適な都市空間と恵まれた自然環境が調和した住みよいまち、魅力のあるまちと感じられていますか。 例: 三田駅前地区再開発、良好な景観形成の促進 など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
19	良好な住まい 安全・安心な住まいに住んでいますか。 例: 住み替え・空き家の利活用支援、地震に備えた安全・安心な住まいづくりのための支援・啓発 など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
20	交通ネットワーク 道路、鉄道、バスなどの交通ネットワークにより、安心して移動ができますか。 例: 歩道や道路の整備、地域公共交通の充実 など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
21	水の保全 安全安心で安定した上下水道サービスが提供されていますか。 例: 水道水の安定供給、上下水道施設の適切な維持管理 など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
22	里山・自然の保全 花と緑があふれ、里山などの豊かな自然環境が守られていますか。 例: 里山保全、生物多様性の保全 など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
23	持続可能な環境づくり 一人ひとりが環境にやさしい行動をすることで、持続可能なまちに向けて進んでいますか。 例: ゼロカーボンシティ、環境教育、循環型社会 など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
24	協働・共創のまちづくり 市民、事業者、団体等及び行政がそれぞれの強みを発揮しながら、協働・共創によるまちづくりが行われていますか。 例: 地域づくりを担う地域人財の育成、まちの魅力や課題・課題解決への取り組み等の情報発信 公民連携*の推進 など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
25	行政経営 健全な財政運営のもと、効率的に行政サービスが行われていますか。 例: 持続可能な財政構造の転換、行政サービスのデジタル化 など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

※三田安心ケアシステム…医療・住まい・介護・予防・生活支援等が一体的に提供される仕組みのこと。

地域課題に合わせた生活支援体制や医療と介護の切れ目のない提供を目指して取り組むこと。

※公民連携…行政と民間事業者等が目標を共有し、その実現に向け力を合わせ公共サービスの提供等を行うこと。

※こども未来塾…専門機関や企業、市にゆかりのある専門家、地域の達人たちの協力で、子どもたちが本物に触れる体験ができるプログラムを設定し、科学技術に親しみを感じる子、グローバルに活躍する気概を持つ子、チャレンジ精神旺盛な子を育成する市の教育プログラム。



質問は以上で終わりです、ご協力ありがとうございました。
この調査票を、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、
5月28日（木）までにポストへ投函してください。